

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	経営戦略研究科・経営戦略専攻
大項目	6 国際関係
中項目	
小項目	6.0.1 国際交流（国内外における教育研究交流）についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	6.0.2 国際交流（国内外における教育研究交流）を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. Have more exchanges with overseas MBA schools for Corporate Strategic Management Course. 企業経営戦略コースにおける海外のMBA校との交流の強化	→Co-develop the curriculum with affiliated schools and exchange one or two instructors who are in charge of this. 提携校とのカリキュラムの共同開発及びそれを担当する教員の相互派遣（1-2名程度）	B
2. To increase awareness and global exposure of IMC program. (IMCの世界的な認知度の向上。)	→Advertisement of IMC program in suitable media and/or participation in international higher education fair. (適切なメディアでのIMCのPR、または国際高等教育フェアへの参加など。)	B
3. To strengthen networking between IMC faculty and foreign scholars. (IMC教員と海外の研究者とのネットワーク強化。)	→MOU with universities abroad, inbound of foreign scholars, exchange students and dissemination of faculty research in international journals and conferences. (海外の大学との提携、海外研究者の招致、交換留学生の呼び込み、国際的な雑誌や学会での教員による研究発表。)	B
4. Establish hybrid courses in which the working students can complete MBA program both in English and Japanese. 社会人が英語と日本語でMBA課程を修了できるハイブリッドコースの設置	→Establishing the hybrid courses. ハイブリッドコースの設置状況	C
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

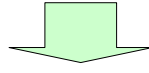
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目6.0.1	(現状説明) 研究科紹介パンフレットなどで、次のとおり明示している。 グローバルな視点と知識を備えたビジネスパーソンを養成するために、「国際水準」の教育を実施する。カリキュラムは、アメリカビジネススクールのカリキュラム体系を踏襲すると共に、海外ビジネススクールとの提携プログラムも取り入れている。この提携プログラムでは、世界で通用する英語力とビジネススキルを養成すると共に、日本のビジネスと海外のビジネスの双方への理解を深めることを目的とする。
☆ 小項目6.0.2	(現状説明) 1. Serious discussions on students exchange have been started with Jilin University. 学生交換について真剣に吉林大学と話し合いを始めた。 2. Participated higher education fair held at Saudi Arabia, promoting IMC. IMC広報のために、サウジアラビアでの高等教育フェアに参加した。 3. Renowned professors have been hired as advisors from major USA business schools. 米国有名ビジネススクールから著名な教授をアドバイザーとして招聘した。 4. No specific discussions on hybrid courses have been started. ハイブリッドコース設置に関する具体的な検討は進んでいない。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	<ol style="list-style-type: none"> 1. Serious discussions on students exchange have been started with Jilin University. 学生交換について真剣に吉林大学と話し合いを始めた。 2. Participated higher education fair held at Saudi Arabia, promoting IMC. IMC広報のために、サウジアラビアでの高等教育フェアに参加した。 3. Renowned professors have been hired as advisors from major USA business schools. 米国有名ビジネススクールから著名な教授をアドバイザーとして招聘した。
その他	



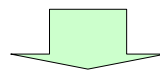
【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	<ol style="list-style-type: none"> 1. Keep developing the initial relationship with Jilin University. 吉林大学との初期的交流を更に発展させる。 2. Keep promoting IMC at both domestic and overseas information sessions, higher education fairs, and academic conferences. 国内外の説明会、高等教育フェア、学会などでのIMCの広報活動を継続する。 3. Keep inviting additional advisory professors from overseas. 引き続き海外から教授を更に招聘する。
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	
その他	No specific discussions on hybrid courses have been started. ハイブリッドコース設置に関する具体的な検討は進んでいない。



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	
その他	Discuss and decide the basic policy on hybrid course offerings at the BS faculty meeting. ハイブリッドコース設置に関して専攻会議で議論し、基本方針を決定する。

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★その他 (自由記述)	
----------------	--

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

- 具体的かつ適切に評価されています。
- 積極的な国際教育活動が行われていると評価できます。
- ただし、「効果が上がっている事項」については取組んだ事柄だけでなく、それによる効果についても触れてください。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

- ★ 企業経営コースと国際コースの相乗り講座を2011年度より1科目開講する。状況を見ながら拡大する計画である。